

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年 5月11日
【会社名】	オリンパス株式会社
【英訳名】	OLYMPUS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 笹 宏行
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区幡ヶ谷 2丁目43番 2号
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部長 阿部 和也
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿 2丁目 3番 1号 新宿モノリス
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 新本 政秀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年5月8日に提出いたしました臨時報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

- 1 提出理由
- 2 報告内容

(3) 当該事象の損益に与える影響額

3【訂正内容】

訂正箇所は__線で示しております。

- 1 提出理由

(訂正前)

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

(訂正後)

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

- 2 報告内容

(3) 当該事象の損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象により、米国反キックバック法等関連損失として、平成27年3月期(自:平成26年4月1日 至:平成27年3月31日)の個別決算および連結決算において約539億円の特別損失を計上する予定です。

(訂正後)

当該事象により、米国反キックバック法等関連損失として、平成27年3月期(自:平成26年4月1日 至:平成27年3月31日)の連結決算において約539億円の特別損失を計上する予定です。

以上